

高砂地区 支え合いづくりニュース

特別号 浜田町版

令和7年12月

高砂町介護予防・生活支援体制整備協議会

会長 藤谷 剛

事務局:高砂市社会福祉協議会 地域福祉課

第2層生活支援コーディネーター 小西

TEL:079-443-3725

浜田町における困りごとに関する

アンケート再調査結果が出ました



10月から11月にかけて70歳以上のひとり暮らし、75歳以上の二人暮らしの方を対象に困りごとに関するアンケートを再度実施しました。その調査結果がまとまりましたので報告します。

今回のアンケート結果をもとに、浜田町に合った支え合いの方法を考えていきたいと思います。
調査へのご協力ありがとうございました。

配布数:40 回収数:20 回収率:50% 無回答 2

困りごと内容	困っている	頼みたい
1 ゴミ出し(燃やすゴミ、燃やさないゴミ)	1	0
2 棚などをゴミステーションに出せるサイズに解体	1	0
3 蛍光灯・電球等の交換	1	0
4 高い所の物を取る時 等	1	0
5 家具の移動	0	0
6 草木の水やり	0	0
7 敷地内の除草、剪定、枝打ち 等	1	0
8 買い物	2	0
9 スマホ・パソコンなど家電の使い方	1	0
10 話し相手がない	0	0

自由記述に書かれた内容

- 特にありません。(4名)
- 何とか頑張っています。今後出来なくなつた時よろしくお願ひします。
- 交換した電球や蛍光灯を捨てる場所がよく分からぬ。
- こども達に助けてもらつています。また何かの時はよろしくお願ひします。
- 現在、娘と暮らしておりますが、不便はありません。自分の体が思うように動かなくなつた時はお願ひすることがあるかもしれません。



高砂町内の他地区の動きについて

他地区でもそれぞれの地域に合った支え合いの方法について話し合いが進んでいます。

令和5年度に浜田町以外(西畠3丁目、西畠4丁目、東宮町、高砂鉄筋団地、戎町)でも困りごと・担い手に関するアンケート調査を行いました。

当時から2年が経つと加齢に伴い、できていたことができなくなり、新たな生活課題が増えた方や反対に介護保険サービスの利用や家族の支援を受け、今は困っていない方もおられます。

○西畠3丁目

自治会のメンバーで、困りごと・助け合い運動【西3「共助一友の会】を発足。

12/7(日)自治会幹事会で承認。自治会とは別の団体と捉え、「相互に助け合う共助」の考えにより困っている人の困りごとを、手伝える人ができる範囲で手助けし、解消や削減をはかることを目指していきます。

○西畠4丁目

8月に困りごとに関するアンケートを再度実施。新たなアンケート結果をもとに、西畠4丁目の課題を整理し地域での支え合いの方法を考えていきます。

○高砂鉄筋団地

自治会で高齢者を対象とした行事を通じて、最近見かけない人がいないか確認し、孤立防止に努めています。普段から、見守り活動が充実しているため、新たに支え合い活動は始めず、今の取り組みをさらに充実させていきたいという意向です。



令和7年度・シルバー世代グラウンドゴルフ大会
【第9ふれあいサロン】浜田町から8名が参加されました。
途中、雨が降る場面もありましたが、最後まで楽しみました。

いきいき百歳体操グループ「のじぎく」
(毎週月曜日 9:30~浜田町自治会館
で体操しています)



「支え合い」についての話し合いの様子

高砂町でも高齢化が急速に進行しているなか、だれもが安心していきいきと暮らしていくける地域をつくりあげていくためには、住民が自ら活動し、お互いに助け合い支え合う「地域づくり」が求められています。

今回のアンケート結果をもとに、浜田町に合った方法を、生活支援コーディネーターと共に考えていきたいと思います。

皆さまお健やかに、よいお年をお迎えください。